

## 英語科実践研究

言語活動のポイント 資質・能力を育む授業づくりと小中 の連携

> 琉球大学教育学部 大城賢 研究室HP http://kenoshiro.net/

#### 小学校の外国語で、一番大切にしたいと思っていること

- ・外国語の学習は言葉の学習である。
- 言葉の大切な役割は自分の考えや気持ちを伝えることである。
- ・言葉は人と人をつなぐ役割がある。
- 教室は言葉を学ぶ場であること、そして実際に使う場であること。
- ・言葉は伝えたい気持ちがあるから使えるようになる。

#### 「学習指導要領解説外国語活動」に書いていること

- ・初めて外国語に触れる段階である小学校においては、母語を用いたコミュニケーションを図る際には意識されていなかった、相手の発する外国語を注意深く聞いて何とか相手の思いを理解しようしたり、もっている知識などを総動員して他者に外国語で自分の思いを何とか伝えようとしたりする体験を通して、日本語を含む言語でコミュニケーションを図る難しさや大切さを改めて感じることが、言語へよるコミュニケーション能力を身に付ける上で重要であり、言語への興味・関心を高めることにつながると考えられる。(「学習指導要領解説:外国語活動)」p.12)
- ・実際に英語を用いて互いの考えや気持ちを伝え合うなどの言語活動を行う際は、<中略>友達との関わりを大切にした体験的な言語活動を行うこと。(「学習指導要領解説:外国語活動」p.43)

#### 「学習指導要領解説外国語編」に書いていること

また、高学年の外国語科の目標を踏まえると、広く言語教育として、国語科をはじめとした学校における全ての教育活動と積極的に結び付けることが大切である。

高学年の外国語科において、日本語とは異なる英語の音声や基本的な表現を用いてコミュニケーションを図ることは、言葉の大切さや豊かさに気付いたり、言語に対する興味・関心を高めたり、これを尊重する態度を身に付けたりすることにつながるものであることから、国語科の学習にも相乗的に資するように教育内容を組み立てることが求められる。

(「学習指導要領解説(外国語)」p.125)

## 学習指導要領が求める指導とは?

#### 「外国語活動・外国語」の目標

#### 外国語活動

外国語によるコミュニケーションにおける 見方・考え方を働かせ、 外国語による聞くこと、 話すことの言語活動を 通して、コミュニケーションを図る素地となる資 質・能力を次のとおり育成することを目指す。

#### 小·外国語

外国語によるコミュニケーションにおける 見方・考え方を働かせ、 見方・考え方を働かせ、 外国語による聞くこと、 読むこと、話すこと、書 くことの言語活動を通 して、コミュニケーションの基礎となる資質・ 能力を次のとおり育成 することを目指す。

#### 中·外国語

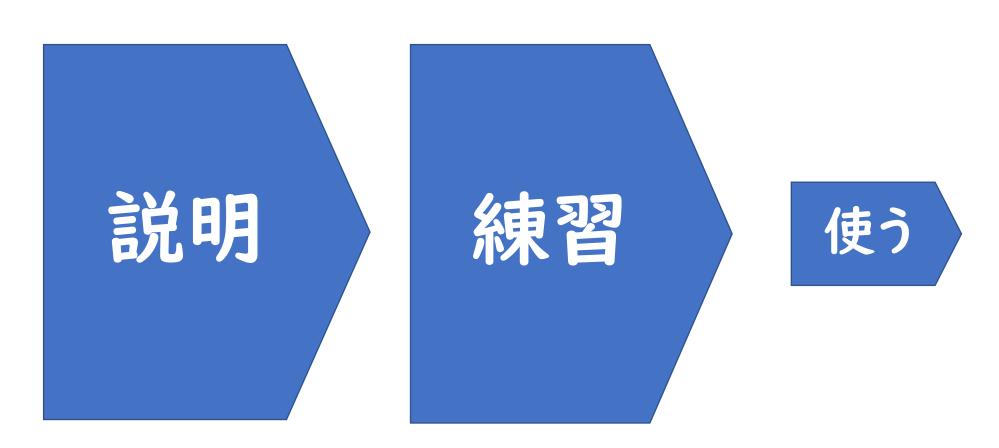
外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝えらったりするコミュニケーションを図る資質・能力を図る資質・能力を図る資質・能力を図る資質・能力を図る方はすることを とおり育成することを 目指す。

#### 高・外国語

外国語によるコミュニケーション における見方・考え方を働かせ, 外国語による聞くこと,読むこと, 新すこと,書くことの言語活動及 びこれらを結び付けた統合的な 言語活動を通して,情報や考え などを的確に理解したり適切に 表現したり伝え合ったりするコ ミュニケーションを図る資質・能 力を次のとおり育成することを 目指す。

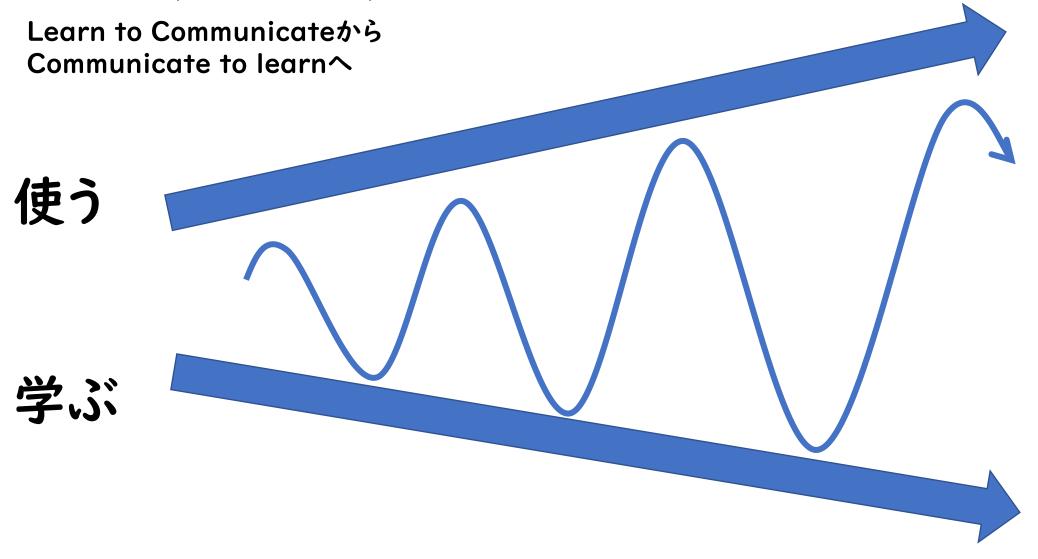
「知識及び技能」,「思考力,判断力,表現力等」,「学びに向かう力,人間性等」

### これまでの単元構成/年間計画/英語指導のイメージ



単元の目標となる表現を導入し(説明し)練習し、最後にその 表現を使わせる。

# 単元構成/年間計画/英語指導のイメージ



### 「外国語活動」及 び「外国語」にお ける言語活動

外国語活動や外国語科における言語活動は,記録,要約,説明,論述,話し合いと習指導の大言語 活動よりは基本的なものである。学習指導等の外国語活動や外国語科においの考えやって其一、「実際に英語を用いて互いの考えがする。」活動を意味する。したがするがある活動や外国語科で扱われる活動がするはない。言語材料について理解したり練習したりまるの指導と区別されている。

文部科学省「小学校外国語活動・外国語研修ガイドブック」,2017,p.23

# 言語活動を成功に導くポイント

- 1. 伝えようという思いを育む。
  - (英語であっても本当の気持ちを伝え合う)
- 2.目的・場面・状況等を明確にする。
- 3. 児童との生活場面の共有を活かす(行事, 他教科との連携)
- 4. まずは言わせてみる(使いながら学ぶ、 学びながら使う)

Learn to communicate から communicate to learn へ

#### 1. 伝えようという思いをはぐくむ指導例



# I. 伝えようという思いをはぐくむ指導例 (I enjoyed school)

- ①6年間の思い出を出し合う。
- ②一番の思い出を考えさせる。
- ③他教科,学校行事と関連させる。
- ④転入生の前の学校の思い出も取り入れる。

I have a special movie and special pictures. Who is he? Who is she? What event is this



古堅先生(沖縄県浦添市立浦添小学校)2021年11月4日



1. 伝えようという思いをはぐくむ指導例 (I love my town)

- ①総合学習との連携 地元の観光スポットを調べる
- ②学校行事との連携 遠足

- 児童の振り返り ①早く紹介したいです。 ②霊山寺のことを三つ言えた 次回はニュージーランドの子供たちへ 伝えたい

三原先生(徳島県鳴門市立坂東小学校) 2021年11月2日



2. 目的・場面・状況を設定する。

コミュニケーションを行う際は、その「目 的や場面, 状況など」を意識する必要があ り、その上で、「身近で簡単な事柄につい て,聞いたり話したりする」とともに、 「音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙 や基本的な表現を推測しながら読んだり, 語順を意識しながら書いたり」して、「自 分の考えや気持ちなどを伝え合う」ことが 重要になってくる。「思考力、判断力、表 現力等」の育成のためには、外国語を実際 に使用することが不可欠である。(学習指 導要領解説:外国語, p.71)

### 次の文を疑問文にしなさい。

This is your dog. Is this your dog? Yes, it is. No, it isn't.

月

曜日

E i



## Is this your dog?

I am sorry.

犬が入っていは行けないスーパーで、それを知らずに 犬を連れて入ったきた・・・しかも、その犬は・・・ その人に対して、スーパーの店員さんは、何というで しょうか?どんなふうに言うでしょうか?







### Is this your dog?

Thank you.

公園で迷子の犬を見つけ、飼い主さんと思われる人に対して何と言いますか?



()の中から適切な語を選びなさい。

彼は私を幸せにする。 He (sends, makes, puts) me happy.

曜日

且直

コミュニケーションの観点からは「誰が」のところが大切

3. 児童と生活を共有していることを生かす。

私:今日,どうだった。

妻:よかったよ。

私:山田さん,来ていた?

妻:来ていたよ。

私:よかった。

3. 児童と生活を共有していることを教室での言語活動に生かす。

- ①情報を共有していると言葉が不足していても分かりやすい。
- ②英語でやり取りする場合,語彙が不足していることが多く,情報を共有していると分かりやすい。
- ③児童のことをよく知ったうえで、話題を導入したり、話題をふったりすることによって、英語で考えや気持ちを伝え合ったりしやすく、児童を巻き込んだりすることがしやすくなる。

# 3. 児童と生活を共有していることを教室での言語活動に生かす。

先生:Look at this picture.

This is my dog.

I like Shiro very much.

Today is Shiro's birthday.

Shiro is one year old now.

I like dogs very much.

A-kun, do you like dogs?

A-kun: Yes.

先生: What is your dog's name?

A-kun: Kuro.

先生: Oh, nice. Your dog is Kuro.

How old is your dog?

A-kun: My dog is ....



④分かりやすくするために絵や写真をふんだんに使う。



ローレン先生:What's your favorite memory of school?

美鈴さん: It's the school festival.

ローレン先生:Why?

美鈴さん: I enjoyed "Ei-sa."

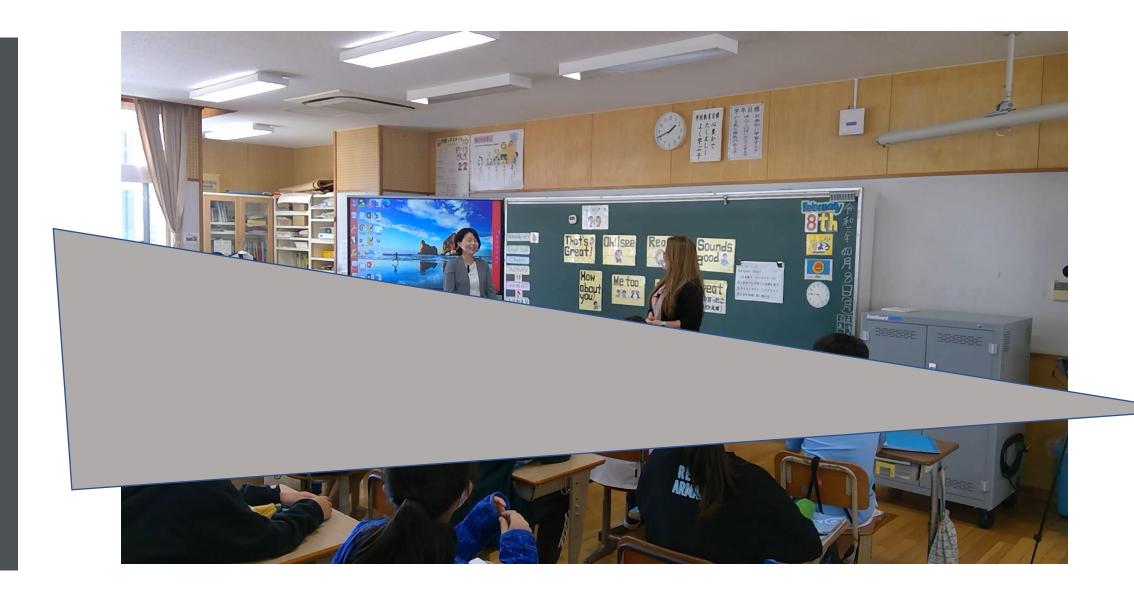
真澄先生:Oh, you (were) the leader of paran-ku team.

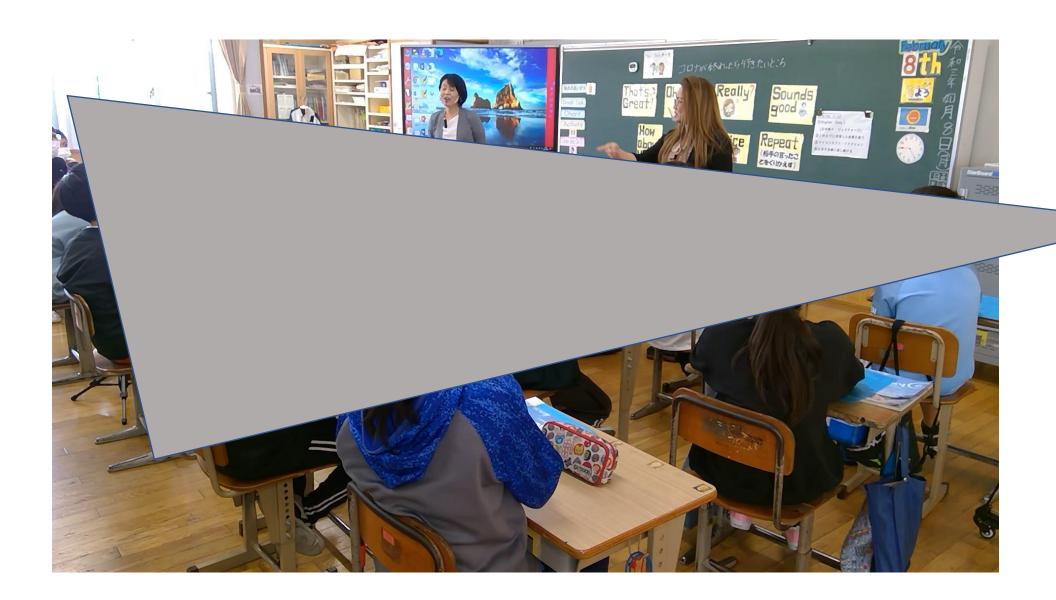
(美鈴さんはパーランクーのリーダーでしたね) 美鈴さん(^^♪

4. まずは伝えてみる (使いながら学ぶ、学びながら使う)

外国語学習においては、語彙や文法等の個別の知識がどれだけ身に付いたかに主眼が置かれるのではなく、児童生徒の学びの過程全体を通じて、知識・技能が、実際のコミュニケーションにおいて活用され、思考・判断・表現することを繰り返すことを通じて獲得され、学習内容の理解が深まるなど、資質・能力が相互に関係し合いながら育成されることが必要である。

小学校学習指導要領解説(外国語活動編) p. 29 小学校学習指導要領解説(外国語編) p. 100 中学校学習指導要領解説(外国語) p. 7





「模倣と練習」だけからは子供の言語発達は説明できない。子供は大人の言葉を単に真似ているのではない。むしろ大人の言葉を聞いて自分なりに創造的に言葉を使っている。学習者のエラーは進歩の証拠である。(Lightbown & Spada, 2006)

人と関わり合うことを第一の目的としてインタラクションを重ね、 その過程で第二言語能力を伸ばすことをめざすべきではないだろ うか。

(村野井, 2005)

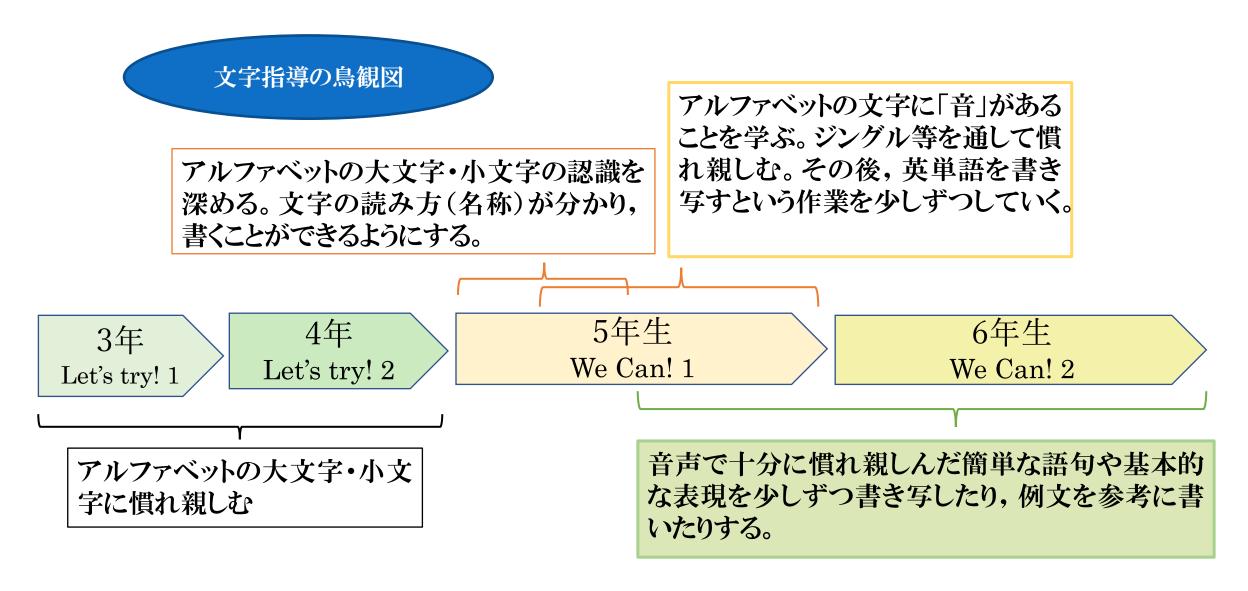


使いながら学ぶ,学びながら使う。 単元を通して目標を実現する。 単元を越えて繰り返し使う。

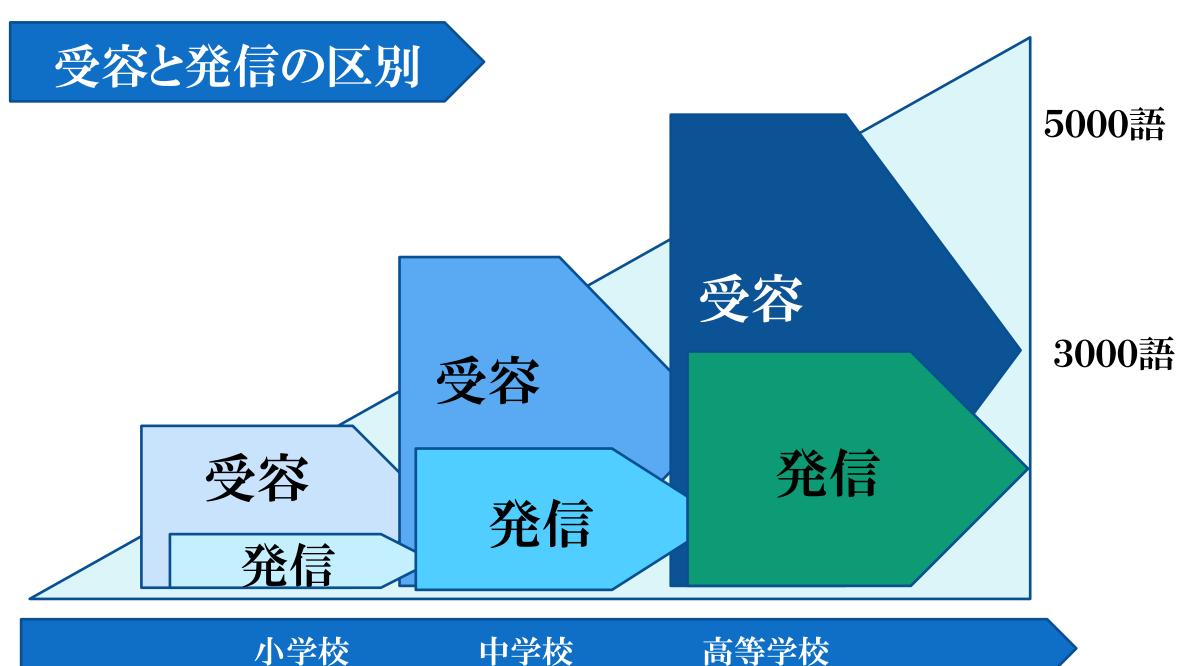
## 受容と発信の区別

小学校での書くこと・読むこと の指導は極めて限定的。 疑 似ライティング, 疑似リーディ ングと言えるもの。





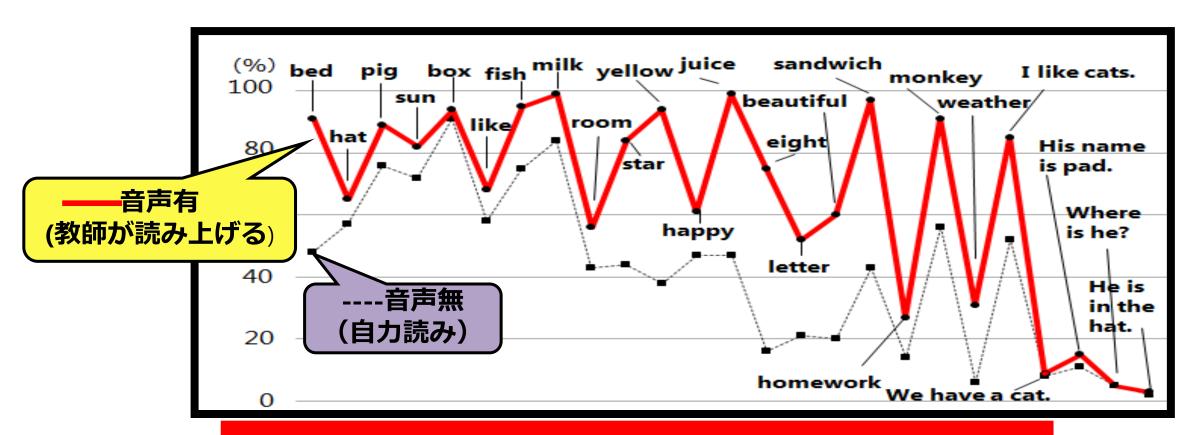
音声言語に十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の疑似的リーディング・ライティング)



- ・小・中学校の接続を重視するとともに、学びの連続性を意識した指導をするために、指導計画の作成に当たっては、語彙、表現などを異なる場面の中で繰り返し活用することによって、生徒が自分の考えなどを表現する力を高めることなどを明記した。
- ・言語材料については、発達の段階に応じて、生徒が受容するものと発信するものとがあることに留意して指導することを明記した。
- ・授業は英語で行うことを基本とすることを新たに規定した。
- ・教科書の改善に向けて、教材の中で五つの領域別の目標と言語材料や言語活動との関係を単元ごとに示すよう明記した。

中学校学習指導要領解説(外国語) p.9

レディネステストの結果 (正答率N=103) 沖縄県糸満市立糸満中学校 久山智恵子先生の研究(2020年4月)



音声として意味を認識しているが、 文字としての認識力が低い



琉球大学教育学部 大城賢 研究室HP http://kenoshiro.net/